

研究課題名	膵疾患の早期診断技術の開発と病態解明に関する研究
研究の意義・目的	膵疾患による病気の程度や進行する早さ、さらに癌になりにくいかどうかという事や、薬剤の治療効果や副作用の強さを明らかにするため多くの遺伝子についてその働きを調べます。将来的には膵疾患の進行の予防と、より適正な治療を提案できるようにすることが目的です。本研究では、株式会社エス・アール・エルに DNA 抽出を依頼します。サンプルは株式会社エス・アール・エル職員に直接手渡します。本研究では、DNA と RNA の網羅的解析を macrogen JAPAN 受託解析サービス、大阪大学微生物研究所ゲノム解析室 NGS 受託解析サービスに委託します。サンプルは研究分担者が直接委託先まで届けます。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ～ 2029年3月
研究協力をお願いしたい方 (対象者)	2010年2月～2028年3月に大阪公立大学医学部附属病院の肝胆膵内科または肝胆膵外科へ、膵疾患または肝・胆道・十二指腸疾患のため受診された方が対象となります。2010年2月～2024年3月に大阪公立大学医学部附属病院の肝胆膵内科または肝胆膵外科へ、膵疾患のため受診された方のうち、過去に実施した研究（「超早期膵癌捕捉技術の開発：承認番号 2869」、「肝臓病における炎症・線維化・発癌に關与する遺伝子の探索：承認番号 1646」、「消化器腫瘍の増殖進展における遺伝子異常の解析：承認番号 924」、「固形腫瘍の遺伝子異常の解析研究：承認番号 2022-110」及び「肝胆膵腫瘍の増殖進展における遺伝子異常の解析：承認番号 2021-114」）にご協力いただいた方が対象となります。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせて いただく試料・情報 等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。また、過去にご協力いただいた研究（「超早期膵癌捕捉技術の開発：承認番号 2869」、「肝臓病における炎症・線維化・発癌に關与する遺伝子の探索：承認番号 1646」、「消化器腫瘍の増殖進展における遺伝子異常の解析：承認番号 924」、「固形腫瘍の遺伝子異常の解析研究：承認番号 2022-110」及び「肝胆膵腫瘍の増殖進展における遺伝子異常の解析：承認番号 2021-114」）でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：血液サンプル、膵組織と膵周辺組織（肝臓や胆管、血管、腸、脂肪組織、リンパ節、脾臓など）、膵液、胆汁 診療情報：病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ、画像検査、病理検査、遺伝子検査
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	この研究は、公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科のみで行います。 【研究責任者】大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 池永寛子
本研究の 利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力を したくない場合	診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。

連絡先

大阪公立大学医学部附属病院 肝胆膵内科

担当者氏名：池永 寛子

電話番号：06-6645-3905

メールアドレス：hiroko.ikenaga@omu.ac.jp